

腹腔鏡用エコープローブ(L51K) 一式

仕様書概要

地方独立行政法人大牟田市立病院

2026 年 7 月

I. 調達物品名及び構成内訳

腹腔鏡用エコープローブ（富士フィルムメディカル株式会社 L51K） 1式

（主 な 構 成 内 訳）

L51Kプローブ

1式

その他必要な付属品

II. 調達物品に備えるべき機能及び性能

上記調達物品は以下の要件を満たすこと

- 1 基本性能については、以下の要件を満たすこと
 - 1-1 既存の超音波診断装置 ARIETTA65 に接続可能なこと。
 - 1-2 視野幅が 13mm であること。
 - 1-3 15.0MHz～3.0MHz を満たす周波数帯域であること。
 - 1-4 12mm のトロッカから腹腔内にプローブを挿入できること。

III.機能、性能以外に関する要件

- 1 設置条件等
 - 1-1 設置場所は、当院が指定した納入場所に設置すること。
 - 1-2 機器の搬入、据付、調整については、当院の診療業務に支障をきたさないよう、当院担当者と協議の上、その指示によること。
 - 1-3 本物品の設置に当たっては、設置場所を十分確認の上搬入し、据付完了後、各システムが正常に動作するように調整すること。また、当院施設等に損傷を与えないよう十分注意すること。
 - 1-4 本物品の設置に伴い、不要となる機器がある際には併せて搬出及び回収を行うこと。

2 保守体制

- 2-1 納入検査確認後1年間は、通常の使用により故障した場合の無償修理に応じること。
- 2-2 障害時は、早急な復旧を可能にするサービス体制を有すること。
- 2-3 年間を通じて故障時のための連絡体制が整備されていること。
- 2-4 納入後において耐用年数中は稼働に必要な消耗品及び故障時における交換部品の安定した供給が確保されていること。

3 その他

- 3-1 導入に当たり、本物品の運用管理担当者に対して、必要な教育訓練及び支援を行うこと。
- 3-2 本システムの説明書・操作マニュアルは、日本語版を提供すること。

以上